

平成29年4月10日

各位

上場会社名 旭化学工業株式会社
 代表者 取締役社長 杉浦 武
 (コード番号 7928)
 問合せ先責任者 総務部課長 亀島 洋一
 (TEL 0566-92-4181)

営業外収益(為替差益)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年8月期第2四半期累計期間において営業外収益(為替差益)を計上するとともに、平成28年10月7日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年9月1日～平成29年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	10	30	20	5.90
今回修正予想(B)	3,287	7	53	15	4.69
増減額(B-A)	287	△3	23	△5	
増減率(%)	9.6	△30.0	76.7	△25.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年8月期第2四半期)	3,651	△52	2	△244	△69.21

平成29年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	20	60	30	8.85
今回修正予想(B)	6,600	60	120	70	21.68
増減額(B-A)	600	40	60	40	
増減率(%)	10.0	200.0	100.0	133.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年8月期)	6,286	△116	△67	△304	△89.70

平成29年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年9月1日～平成29年2月28日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,600	20	10	2.95
今回修正予想(B)	1,558	17	14	4.49
増減額(B-A)	△42	△3	4	
増減率(%)	△2.6	△15.0	40.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年8月期第2四半期)	1,478	△45	△269	△76.39

平成29年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,200	30	20	5.90
今回修正予想(B)	3,000	35	35	10.84
増減額(B-A)	△200	5	15	
増減率(%)	△6.3	16.7	75.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年8月期)	2,931	204	△63	△18.76

修正の理由

1. 営業外収益(為替差益)の計上について

当社は、平成29年8月期第2四半期連結会計期間において、為替差益23百万円を計上する見込みであります。これは主に米ドル及び中国元に対して円安が進行したことにより、現金預金及び売掛金に関して発生するものであります。

平成29年8月期第1四半期連結累計期間においては、為替差益4百万円を計上しておりましたので、平成29年8月期第2四半期累計期間においては、為替差益28百万円を計上する見通しであります。

2. 修正の理由

(1)連結業績予想の修正理由

第2四半期累計期間につきましては、売上高は為替の影響があったもののほぼ予想どおりの見通しであります。利益については、営業利益は予想を下回る見通しであります。経常利益は、為替の換算レートが1元14円の予想が16円78銭となり、円安が進行したことにより予想を上回る見通しであります。親会社株主に帰属する当期純利益は、繰延税金負債及び法人税等調整額の計上により予想を下回る見通しであります。

通期の見通しは、為替の換算レートを1元14円を16円と変更したため売上高は予想を上回る見通しであります。利益については、売上高の増加により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益共予想を上回る見通しであります。

(2)個別業績予想の修正理由

第2四半期累計期間につきましては、売上高はほぼ予想どおりの見通しであります。利益については、経常利益はほぼ予想どおりの見通しであります。四半期純利益は法人税等の減少により当初の予想を上回る見通しであります。

通期の見通しは、売上高につきましては、ほぼ予想どおりの見通しであります。利益については、経常利益はほぼ予想どおりの見通しであります。当期純利益は法人税等の減少及び投資有価証券売却益により当初の予想を上回る見通しであります。

以上